

いわての観光統計

「観光入込客統計に関する共通基準」
に基づく統計量推計結果
(平成30年4月～6月・暫定値)



岩手県PRキャラクター「わんこきょうだい」

平成31年1月

岩手県 商工労働観光部 観光課

目 次

1. 調査概要	1
(1) 調査対象期間	1
(2) 共通基準について	1
(3) 調査方法	1
(4) 調査体系	2
(5) 集計対象（範囲）	2
(6) 用語の定義	3
(7) その他	4
①延べ人数と実人数について	4
②調査エリアについて	4
2. 調査結果	5
(1) 調査対象地点数	5
(2) パラメータ調査地点及び取得調査票数	5
(3) 観光地点等入込客数（延べ人数）	6
①総数	6
②地域別入込客数	6
③月別入込客数	6
④市町村別・月別入込客数	7
⑤地域別・分類別入込客数	8
(4) 観光入込客数（実人数）	9
(5) 観光消費額	11
①観光消費額単価（日帰り宿泊別・県内県外別）	11
②観光消費額（日帰り宿泊別・県内県外別）	13

※ 本資料の数値は暫定値のため、年間の確定値（平成30年1月から12月）資料において、数値が変わる場合があります。

1. 調査概要

(1) 調査対象期間

平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日

(2) 共通基準について

観光立国の実現に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的として制定された観光立国推進基本法（平成 18 年法律第 117 号）において、国は観光に関する統計の整備に必要な施策を講ずることとされている。

また、観光立国推進基本計画（平成 19 年 6 月 29 日閣議決定）において、「日帰り旅行者に関する統計等その他の観光旅行者に関する統計について、都道府県が行っている統計調査を踏まえつつ、地方公共団体が採用可能な共通基準を策定し、平成 22 年に共通基準での調査の実施を目指す」とされた。

共通基準は、都道府県における観光入込客に関する統計＝「観光入込客統計」について、把握する項目の定義、調査手法、推計方法等に関する基準を共通化し、都道府県が相互に比較可能な信頼性の高い統計を作成する目的で定めたものである。

(3) 調査方法

観光入込客統計は、以下に掲げる調査により、都道府県ごとの観光入込客数、観光消費額単価、観光消費額についての統計量を示すものである。

①観光地点等入込客数調査（全数調査）

都道府県内の観光地点及び行祭事・イベントに訪れた人数を、観光地点の管理者、行祭事・イベントの実施者等に四半期ごとに報告を求め調査するもの。

②観光地点パラメータ調査（サンプル調査）

都道府県内の観光地点を訪れた観光客を対象に、訪問地点数、観光消費額単価等について、四半期ごとに調査するもの。

③他の統計調査

上記①②を補完するため、国で承認された一般統計である宿泊旅行統計調査、旅行・観光消費動向調査等を活用する。

(4) 調査体系

本調査の実施単位は岩手県であるが、調査内容が多岐に渡ることから、岩手県及び県内の市町村が相互に連携・協力して実施しているものである。

市町村は選定した観光地点の管理者や行祭事・イベントの運営者に観光入込客数を確認し、岩手県は市町村からの報告結果をとりまとめるとともに、10 地点以上の観光地を選定し、観光地点パラメータ調査を実施した。

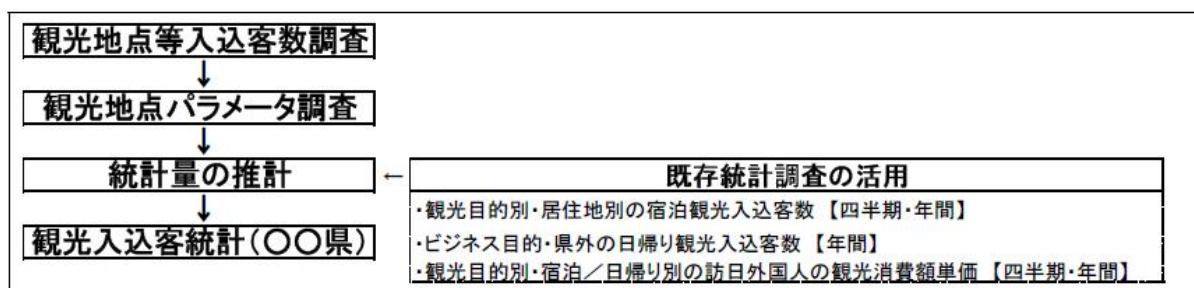


図 1 観光入込客統計の調査体系

(5) 集計対象（範囲）

観光入込客統計で統計量を推計する対象となる観光地点は、以下の3つの要件を満たす観光地点となる。ただし、行祭事・イベントについては、②及び③の要件を満たすものを集計の対象として取り扱うものとする。

- ①非日常利用が多い（月1回以上の頻度で訪問する人数の割合が半分未満）と判断される地点であること。ただし、「訪問する頻度が高い者＝日常利用者である」とは言い切れない地点については、本要件を満たすものとして取り扱っても差し支えない。
- ②観光入込客数が適切に把握できる地点であること。
- ③観光入込客数が年間1万人以上、若しくは特定月の観光入込客数が5千人以上であること。

なお、上記の確認は、毎年1月1日現在で行うこととなっている。調査年の途中で、観光入込客数が上記の要件を満たすこととなった観光地点が新設された場合は、要件を満たすことになる四半期から名簿に追加することとする。

また、1度限りの大規模な行祭事・イベント等、前年の入込客数が把握できないものの、調査年の途中で観光入込客数が上記要件を満たすこととなった場合も、同様に名簿に追加することができる。

(6) 用語の定義

本報告に使われる用語の定義を以下に記す。

観光	余暇、ビジネス、その他の目的のため、日常生活圏を離れ、継続して1年を超えない期間の旅行をし、また滞在する人々の諸活動
ビジネス目的	旅行の主目的がビジネスである者が、観光地点を訪れることを意味する。
観光地点	観光・ビジネスの目的を問わず、観光客を集客する力のある施設又はツーリズム等の観光活動の拠点となる地点を意味し、日常的な利用、通過型の利用がほとんどを占めると考えられる地点は対象としない。
行祭事・イベント	行祭事とは、地域住民の生活において伝統と慣行により継承されてきた、恒例として日を定め執り行う歴史的催し・祭り、郷土芸能等の集合を意味し、イベントとは、常設又は特設の会場施設において行われる博覧会、見本市、コンベンション等を意味する。
観光入込客	日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない。観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を観光入込客とする。
訪日外国人客	観光入込客のうち、日本以外の国に居住し、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者
観光地点等入込客数	観光地点及び行祭事・イベントごとの観光入込客の総数
観光入込客数	都道府県の観光地点を訪れた観光入込客をカウントした値で、例えば、1人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点を訪れたとしても1人・回と数える。
訪問地点数	観光入込客1人の1回の旅行において、当該都道府県内で訪問した観光地点の数
観光消費額単価	観光入込客1人の1回の旅行における当該都道府県内での観光消費額
観光消費額	当該都道府県を訪れた観光入込客の消費の総額。観光入込客数と観光消費額単価を掛け合わせることで算出される。

(7) その他

①延べ人数と実人数について

観光入込客数の実人数とは1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合でも「1」と数えるもので、延べ人数の場合は1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合にその観光地の数だけ数える（例えば5箇所を訪問した場合は「5」と数える）ものである。

②調査エリアについて

調査対象となる岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）は以下のとおり。



図2 調査エリア

2. 調査結果

(1) 調査対象地点数

調査の対象となる地点数は表 1 に示すとおり、観光地点総数が 279、行祭事・イベントが 126 である。

表 1 調査対象地点数

総計	観光地点計							行祭事・イベント	内、当該四半期分
	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光	その他			
405	279	36	63	75	51	27	27	126	29

(2) パラメータ調査地点及び取得調査票数

今回実施した観光地点を対象としたアンケート調査の概要は以下のとおりである。

[調査実施時期] 平成30年6月

[調査地点] 岩手県内の観光地点10ヶ所で実施（表2）

[調査内容] 観光の目的、訪問（予定）観光地点、交通手段、滞在日数、旅行予算など観光に係る項目

[調査票回収件数] 903件

調査地点別の回収件数、旅行人数は以下のとおりである。

表 2 アンケート調査票件数、旅行人数（調査地点別）

調査地点	調査実施時期		調査実施日	調査票回収件数	旅行人数 (本人含む)
	市町村名	地域名			
小岩井農場	雫石町	県央地域	6/16	102	404
盛岡手づくり村	盛岡市	県央地域	6/17	91	325
道の駅にしね	八幡平市	県央地域	6/30	93	312
平泉(中尊寺)	平泉町	県南地域	6/23	88	302
道の駅遠野風の丘	遠野市	県南地域	6/30	75	243
えさし藤原の郷	奥州市	県南地域	6/24	71	345
道の駅くじ「土風館」	久慈市	県北地域	6/23, 6/24	101	435
なにやーと物産センター	二戸市	県北地域	6/16, 6/17	107	286
浄土ヶ浜	宮古市	沿岸地域	6/16, 6/17, 6/30	94	329
碁石海岸レストハウス	大船渡市	沿岸地域	6/16, 6/17	81	238
合計				903	3,219

(3) 観光地点等入込客数（延べ人数）

① 総数

平成30年4月～6月の入込客数（延べ人数）は、岩手県全体で7,751,320人回となり、前年比では105.9%、東日本大震災津波発災前後の平成22年比では102.1%と増加している。

② 地域別入込客数

岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）の状況は、表3に示すとおりである。

入込客数では県南エリアが3,553,127人回と最も多く、県北エリアが674,043人回と最も少ない。前年比では、県央エリアが117.8%、県南エリアが102.0%、沿岸エリアが101.3%と増加しているものの、県北エリアは97.8%と前年より減少している。

表3 地域別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域区分	4月	5月	6月	平成30年 4-6期合計	平成29 年比	平成29年 4-6期合計	平成22 年比	平成22年 4-6期合計
県央エリア	584,674	733,108	1,091,769	2,409,551	117.8%	2,046,062	128.7%	1,872,448
県南エリア	1,228,073	1,314,329	1,010,725	3,553,127	102.0%	3,483,067	102.4%	3,469,347
沿岸エリア	283,201	519,554	311,844	1,114,599	101.3%	1,099,839	72.3%	1,541,323
県北エリア	192,699	291,414	189,930	674,043	97.8%	689,438	95.6%	705,203
総計	2,288,647	2,858,405	2,604,268	7,751,320	105.9%	7,318,406	102.1%	7,588,321

③ 月別入込客数

岩手県全体での月別入込客数（延べ人数）は表4に示すとおりである。

5月が2,858,405人回と最も多い。前年比では、4月が107.3%、5月は90.6%、6月は128.3%となっている。平成22年比では、4月が117.5%、6月が114.5%と震災前を上回っているが、5月は100%を下回っている。

表4 月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

月	平成30年	平成29年比	平成29年	平成22年比	平成22年
4月	2,288,647	107.3%	2,133,744	117.5%	1,947,672
5月	2,858,405	90.6%	3,154,807	84.9%	3,366,690
6月	2,604,268	128.3%	2,029,855	114.5%	2,273,959

④ 市町村別・月別入込客数

岩手県内の市町村毎の月別入込客数（延べ人数）は表5に示すとおりである。

最も入込客数が多かったのは盛岡市の990,575人回で、次いで平泉町の727,135人回、一関市の644,084人回となった。

表5 市町村別・月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域	市町村	4月	5月	6月	4-6期合計	平成29年比	平成29年4-6期合計	平成22年比	平成22年4-6期合計
県央エリア	盛岡市	144,405	237,498	608,672	990,575	148.3%	668,020	166.7%	594,367
	八幡平市	124,722	139,899	127,838	392,459	109.3%	359,109	142.8%	274,913
	滝沢市	15,323	57,372	59,189	131,884	104.5%	126,211	142.3%	92,662
	雫石町	132,127	181,270	140,281	453,678	95.8%	473,540	105.7%	429,052
	葛巻町	24,397	42,601	92,897	159,895	102.8%	155,603	88.5%	180,595
	岩手町	16,959	25,442	22,298	64,699	99.2%	65,223	112.2%	57,640
	紫波町	106,972	38,640	31,339	176,951	111.9%	158,200	106.7%	165,767
	矢巾町	19,769	10,386	9,255	39,410	98.1%	40,156	50.9%	77,452
	小計	584,674	733,108	1,091,769	2,409,551	117.8%	2,046,062	128.7%	1,872,448
県南エリア	花巻市	108,347	215,779	184,201	508,327	96.1%	528,814	105.5%	481,833
	北上市	450,634	76,362	29,274	556,270	91.2%	610,059	108.1%	514,438
	遠野市	137,833	151,035	139,142	428,010	96.1%	445,166	80.5%	531,643
	一関市	137,173	293,614	213,297	644,084	123.9%	519,659	103.4%	622,937
	奥州市	235,964	117,025	139,756	492,745	104.2%	472,817	96.1%	512,725
	西和賀町	32,897	41,807	35,889	110,593	91.1%	121,437	91.1%	121,332
	金ヶ崎町	28,518	28,670	28,775	85,963	97.3%	88,345	81.0%	106,144
	平泉町	96,707	390,037	240,391	727,135	104.4%	696,770	125.7%	578,295
	小計	1,228,073	1,314,329	1,010,725	3,553,127	102.0%	3,483,067	102.4%	3,469,347
沿岸エリア	宮古市	96,744	182,103	117,561	396,408	111.0%	357,269	132.9%	298,340
	大船渡市	47,375	74,349	46,672	168,396	91.7%	183,621	47.6%	353,637
	陸前高田市	20,150	39,908	36,536	96,594	86.1%	112,153	46.2%	209,212
	釜石市	31,351	20,391	15,027	66,769	117.8%	56,670	34.7%	192,455
	住田町	8,656	9,966	7,593	26,215	98.6%	26,584	78.5%	33,393
	大槌町	5,019	5,495	4,988	15,502	70.4%	22,016	73.4%	21,123
	山田町	15,843	19,113	16,698	51,654	96.9%	53,312	65.4%	78,984
	岩泉町	26,463	47,929	30,769	105,161	89.9%	117,014	87.7%	119,929
	田野畑村	31,600	120,300	36,000	187,900	109.8%	171,200	80.2%	234,250
小計	283,201	519,554	311,844	1,114,599	101.3%	1,099,839	72.3%	1,541,323	
県北エリア	久慈市	44,557	54,749	36,096	135,402	107.0%	126,494	136.9%	98,909
	二戸市	19,448	28,268	23,324	71,040	81.9%	86,751	69.3%	102,517
	普代村	3,188	8,004	3,615	14,807	88.1%	16,798	129.1%	11,468
	軽米町	10,667	27,788	8,878	47,333	105.9%	44,679	86.4%	54,768
	野田村	24,282	23,387	21,079	68,748	102.0%	67,433	85.0%	80,834
	九戸村	3,491	2,575	2,941	9,007	87.4%	10,303	80.1%	11,247
	洋野町	58,249	95,669	67,296	221,214	95.7%	231,214	95.7%	231,182
	一戸町	28,817	50,974	26,701	106,492	100.7%	105,766	93.2%	114,278
	小計	192,699	291,414	189,930	674,043	97.8%	689,438	95.6%	705,203
総計	2,288,647	2,858,405	2,604,268	7,751,320	105.9%	7,318,406	102.1%	7,588,321	

⑤ 地域別・分類別入込客数

岩手県内の地域別・分類別入込客数及び割合（延べ人数から算出）は表 6 及び図 3 に示すとおりである。

岩手県全体で見ると「行事・イベント」が 1,688,189 人回と最も多く、県南エリアで最も多い入込割合を占めている。次いで「温泉・健康」の 1,296,701 人回であり、県央エリアで最も多い入込割合を占めている。

また、沿岸エリアでは「その他」の入込割合が多く、県北エリアでは「都市型観光（買物・食）」の入込割合が多くなっている。

表 6 地域別・分類別入込客数

単位：人回

地域区分	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光（買物・食）	その他	行祭事・イベント	合計
県央エリア	341,400	326,084	566,041	364,843	52,837	202,552	555,794	2,409,551
県南エリア	489,414	687,979	538,265	156,929	448,889	202,271	1,029,380	3,553,127
沿岸エリア	313,941	36,507	76,345	25,275	110,993	477,023	74,515	1,114,599
県北エリア	125,558	63,186	116,050	45,806	152,957	141,986	28,500	674,043
総計	1,270,313	1,113,756	1,296,701	592,853	765,676	1,023,832	1,688,189	7,751,320

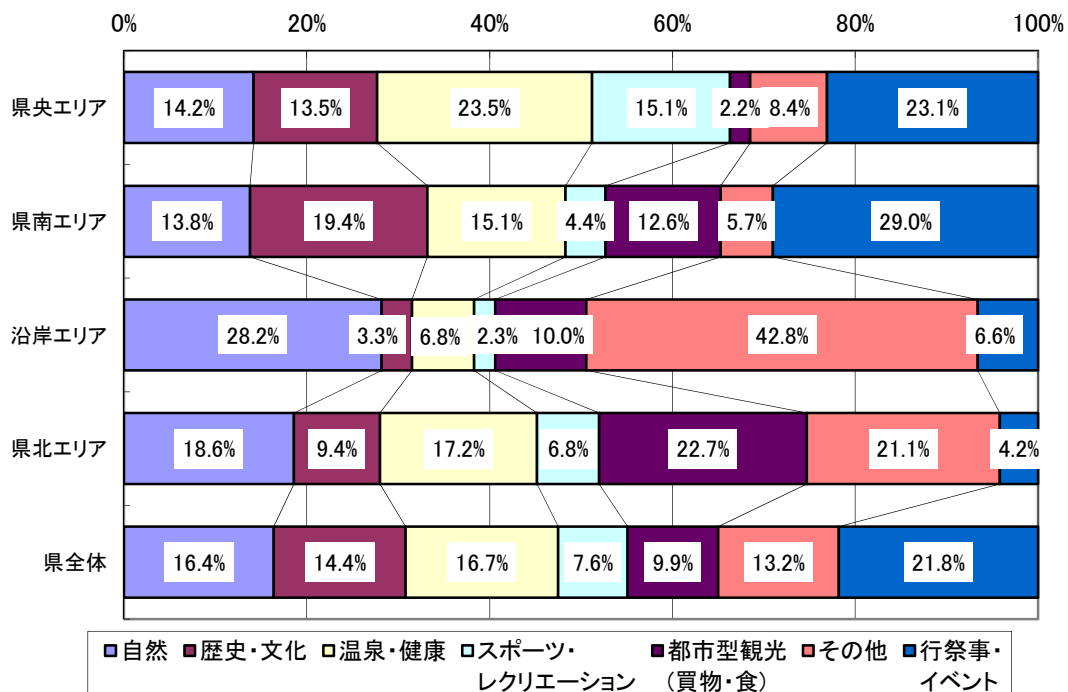


図 3 地域別・分野別入込割合（延べ人数から算出）

(4) 観光入込客数（実人数）

観光入込客数（実人数）は表 7、8 に示すとおりである。

なお、この入込客数は実人数であり、観光地点等ごとの重複を除いた数値である。1 人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点等を訪れたとしても 1 人・回と数える。

総数は 4,069 千人・回で対前年比 129.9%となっている。

目的別では、観光目的は対前年比 138.6%、ビジネス目的は 109.1%と増加している。

一方、宿泊・日帰り別では、宿泊は対前年比 118.7%、日帰りは 137.2%と前年を上回っている。

また、これを県外・県内別でみると、県外が対前年比 131.2%、県内が 128.1%となっている。

表 7 日帰り宿泊別・県内県外別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	宿泊			日帰り			4-6 期 合計	
	宿泊計	県外	県内	日帰り計	県外	県内		
観光目的 の入込客数	平成 30 年 4-6 期合計	615	411	204	2,444	1,090	1,354	3,059
	平成 29 年比	105.9%	103.5%	110.9%	150.3%	161.0%	142.7%	138.6%
	平成 29 年 4-6 期合計	581	397	184	1,626	677	949	2,207
	平成 22 年比	106.4%	112.6%	95.8%	80.0%	102.4%	68.0%	84.2%
	平成 22 年 4-6 期合計	578	365	213	3,056	1064	1,992	3,634
ビジネス目的 の入込客数	平成 30 年 4-6 期合計	859	677	182	151	142	9	1,010
	平成 29 年比	130.0%	149.4%	87.5%	57.0%	58.9%	37.5%	109.1%
	平成 29 年 4-6 期合計	661	453	208	265	241	24	926
	平成 22 年比	224.9%	255.5%	155.6%	130.2%	1183.3%	8.7%	202.8%
	平成 22 年 4-6 期合計	382	265	117	116	12	104	498
合計	平成 30 年 4-6 期合計	1,474	1,088	386	2,595	1,232	1,363	4,069
	平成 29 年比	118.7%	128.0%	98.5%	137.2%	134.2%	140.1%	129.9%
	平成 29 年 4-6 期合計	1,242	850	392	1,891	918	973	3,133
	平成 22 年比	153.5%	172.7%	117.0%	81.8%	114.5%	65.0%	98.5%
	平成 22 年 4-6 期合計	960	630	330	3,172	1,076	2,096	4,132

(注) 入込客数には訪日外国人を含まない。

表8 県内県外別・日帰り宿泊別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目		県外			県内			4-6 期 合計
		県外計	宿泊	日帰り	県内計	宿泊	日帰り	
観光目的の入込客数	平成 30 年 4-6 期合計	1,501	411	1,090	1,558	204	1,354	3,059
	平成 29 年比	139.8%	103.5%	161.0%	137.5%	110.9%	142.7%	138.6%
	平成 29 年 4-6 期合計	1,074	397	677	1,133	184	949	2,207
	平成 22 年比	105.0%	112.6%	102.4%	70.7%	95.8%	68.0%	84.2%
	平成 22 年 4-6 期合計	1,429	365	1,064	2,205	213	1,992	3,634
ビジネス目的の入込客数	平成 30 年 4-6 期合計	819	677	142	191	182	9	1,010
	平成 29 年比	118.0%	149.4%	58.9%	82.3%	87.5%	37.5%	109.1%
	平成 29 年 4-6 期合計	694	453	241	232	208	24	926
	平成 22 年比	295.7%	255.5%	1183.3%	86.4%	155.6%	8.7%	202.8%
	平成 22 年 4-6 期合計	277	265	12	221	117	104	498
合計	平成 30 年 4-6 期合計	2,320	1,088	1,232	1,749	386	1,363	4,069
	平成 29 年比	131.2%	128.0%	134.2%	128.1%	98.5%	140.1%	129.9%
	平成 29 年 4-6 期合計	1,768	850	918	1,365	392	973	3,133
	平成 22 年比	136.0%	172.7%	114.5%	72.1%	117.0%	65.0%	98.5%
	平成 22 年 4-6 期合計	1,706	630	1,076	2,426	330	2,096	4,132

（注）入込客数には訪日外国人を含まない。

また、本県を訪れる訪日外国人入込客は表9に示すとおりである。合計は対前年比 111.8%と増加している。

表9 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	宿泊			日帰り			4-6 期合計
	宿泊計	観光	ビジネス	日帰り計	観光	ビジネス	
平成 30 年 4-6 期合計	38	24	14	-	-	-	38
平成 29 年比	111.8%	100.0%	140.0%	-	-	-	111.8%
平成 29 年 4-6 期合計	34	24	10	-	-	-	34
平成 22 年比	223.5%	184.6%	350.0%	-	-	-	223.5%
平成 22 年 4-6 期合計	17	13	4	-	-	-	17

(5) 観光消費額

① 観光消費額単価（日帰り宿泊別・県内県外別）

観光消費額単価は表 10 に示すとおりである。

なお、単位の「円／人・回」は、観光入込客 1 人の 1 回の旅行における観光消費額を指す。

観光目的及びビジネス目的の観光消費額単価は表 10 に示すとおりである。観光目的の県内の宿泊単価は対前年比 79.4%、日帰り単価は 74.0%と大きく減少している。一方、県外の宿泊単価は対前年比 99.2%と減少しているが、日帰り単価は 107.5%と前年を上回っている。

また、平成 22 年と比較すると、観光目的の宿泊単価では、県外の宿泊単価が震災前の観光消費額単価を上回っている。

なお、観光消費額単価は、パラメータ調査（サンプル調査）での値であり、ビジネス目的観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きいことから、時系列での比較が難しい状況となっている。

表 10 日帰り宿泊別・県内県外別・観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目		宿泊		日帰り	
		県外	県内	県外	県内
観光目的	平成 30 年 4-6 期 観光消費額単価	30,887	14,168	6,637	3,279
	平成 29 年比	99.2%	79.4%	107.5%	74.0%
	平成 29 年 4-6 期 観光消費額単価	31,144	17,853	6,172	4,431
	平成 22 年比	101.1%	66.7%	75.4%	86.2%
	平成 22 年 4-6 期 観光消費額単価	30,556	21,257	8,799	3,803
ビジネス目的	平成 30 年 4-6 期 観光消費額単価	24,328	21,569	6,237	3,014
	平成 29 年比	62.9%	128.2%	171.0%	77.1%
	平成 29 年 4-6 期 観光消費額単価	38,705	16,820	3,648	3,907
	平成 22 年比	85.8%	112.1%	97.9%	97.9%
	平成 22 年 4-6 期 観光消費額単価	28,350	19,238	6,374	3,078

(注) 観光消費額単価には訪日外国人を含まない。

日帰り宿泊別・観光ビジネス別訪日外国人観光消費額単価は表 11 に示すとおりである。
 観光消費額単価は、パラメータ調査からの推計値であることから、訪日外国人観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きく、時系列での比較が難しいことを付け加える。

表 11 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目	宿泊		日帰り	
	観光	ビジネス	観光	ビジネス
平成 30 年 4-6 期 観光消費額単価	23,639	105,462	8,726	10,635
平成 29 年比	84.7%	260.7%	94.8%	119.8%
平成 29 年 4-6 期 観光費額単価	27,911	40,458	9,208	8,877
平成 22 年比	14.2%	239.4%	7.1%	65.6%
平成 22 年 4-6 期 観光消費額単価	167,041	44,060	122,981	16,218

(注) パラメータ調査でデータを得られない場合は、国から提供されたデータを掲載しているもの。

② 観光消費額（日帰り宿泊別・県内県外別）

日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額は表 12 に示すとおりである。

日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額の総額は対前年比 105.5%であった。目的別では、観光目的は対前年比 113.3%と前年を上回っているが、ビジネス目的は対前年比 96.9%と下回る結果となった。

一方、ビジネス目的観光消費額は、パラメータ調査の消費額単価に、表 7 に示した入込観光客を掛け合わせた金額であることから、ビジネス目的の入込客のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きく、割合の増減も大きくなると考えられる。

表 12 日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額	
	宿泊 総額	県外	県内	日帰り 総額	県外	県内		
観光目的	平成 30 年 4-6 期 観光消費額	15,582	12,686	2,896	11,672	7,232	4,440	27,254
	平成 29 年比	99.5%	102.5%	87.9%	139.3%	173.1%	105.6%	113.3%
	平成 29 年 4-6 期 観光消費額	15,666	12,373	3,293	8,381	4,177	4,204	24,047
	平成 22 年比	99.4%	113.7%	64.0%	68.9%	77.2%	58.6%	83.6%
	平成 22 年 4-6 期 観光消費額	15,681	11,155	4,526	16,937	9,363	7,574	32,618
ビジネス目的	平成 30 年 4-6 期 観光消費額	20,405	16,476	3,929	915	888	27	21,320
	平成 29 年比	97.1%	94.0%	112.6%	93.8%	101.0%	28.1%	96.9%
	平成 29 年 4-6 期 観光消費額	21,020	17,530	3,490	975	879	96	21,995
	平成 22 年比	209.3%	219.5%	175.0%	233.4%	1216.4%	8.5%	210.2%
	平成 22 年 4-6 期 観光消費額	9,751	7,506	2,245	392	73	319	10,143
合計	平成 30 年 4-6 期 観光消費額	35,987	29,162	6,825	12,587	8,120	4,467	48,574
	平成 29 年比	98.1%	97.5%	100.6%	134.5%	160.6%	103.9%	105.5%
	平成 29 年 4-6 期 観光消費額	36,686	29,903	6,783	9,356	5,056	4,300	46,042
	平成 22 年比	141.5%	156.3%	100.8%	72.6%	86.1%	56.6%	113.6%
	平成 22 年 4-6 期 観光消費額	25,432	18,661	6,771	17,329	9,436	7,893	42,761

(注) 観光消費額には訪日外国人を含まない。

日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額は表 13 に示すとおりである。

訪日外国人の観光消費額の総額は、対前年比 191.0%と大きく増加しており、平成 22 年比でも 185.0%と上回る結果となった。

一方、観光消費額は、パラメータ調査の消費額単価に、表 9 に示した入込観光客を掛け合わせた金額であることから、訪日外国人のようなサンプル数が少ない数値については、時系列での比較が難しいと考えられる。

表 13 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額
	宿泊 総額	観光	ビジネス	日帰り 総額	観光	ビジネス	
平成 30 年 4-6 期 観光消費額	2,040	566	1,474	-	-	-	2,040
平成 29 年比	191.0%	84.9%	367.6%	-	-	-	191.0%
平成 29 年 4-6 期 観光消費額	1,068	667	401	-	-	-	1,068
平成 22 年比	185.0%	96.4%	285.7%	-	-	-	185.0%
平成 22 年 4-6 期 観光消費額	1,103	587	516	-	-	-	1,103